能と狂言

銕仙会

TESSENKAI

青山能

仕舞

西行桜（さいぎょうざくら） クセ　観世銕之丞

俊成忠度（しゅんぜいただのり） キリ　観世　淳夫

能

柏崎（かしわざき）

馬野　正基



2027年3月28日（日）

午後1時30分開演（午後1時開場）

会場　銕仙会能楽研修所

銕仙会青山能〈3月〉

2027年3月28日(日)　午後1時30分開演

西行桜（さいぎょうざくら）

クセ　観世銕之丞

俊成忠度（しゅんぜいただのり）

仕舞　キリ　観世　淳夫

能　柏崎（かしわざき）

前シテ　後シテ　花若ノ母　狂女　馬野　正基
子方　花若　青木　響平
ワキ　小太郎　野口　能弘
ワキツレ　善光寺住僧　野口　琢弘
笛　杉　信太朗
小鼓　飯田　清一
大鼓　柿原　光博
地頭　西村　高夫

終演後に能楽小講座あり。
その日の演目を中心に、能楽師が初めての方にも分かりやすくお話し致します。

西行桜

花見に群れ来る人々の煩わしさを嘆く西行のもとに老桜の精が現れ、春の夜を惜しむ閑雅な能。仕舞では、老桜の精が都の桜の名所を次々と数え上げる場面を見せる。

俊成忠度

藤原俊成のもとに忠度の霊が現れ、『千載集』に名が載らなかった無念を嘆き、修羅道の苦しみを見せる能。仕舞では、忠度の霊が和歌の徳により剣の責めを免れ、春の夜に消える能の最後の場面を見せる。

柏崎

訴訟のために子の花若とともに鎌倉に滞在していた越後の柏崎殿は、風邪を患い程なくして死してしまう。さらに花若も父の死を嘆いて出家し、行方知れず。家臣の小太郎は、柏崎殿の形見と花若の文を花若の母に届け、夫と子の二重の悲報を伝える。

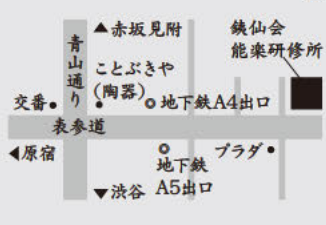
花若の母は悲しみゆえに物狂いとなり、柏崎を出て信濃国善光寺へとやってきた。御堂の内陣は女人禁制と咎められるも狂女は反論し仏前に進み出る。夫の極楽往生を祈り念仏を唱えると、夫の形見を身に纏い、舞を舞う。そして、折しもそこへ参詣していた僧形の花若が現れ、二人は再会を喜ぶのであった。

阿弥陀浄土の地善光寺を舞台に、さまよう狂女の能。

〈午後3時25分頃終演予定〉

◎より詳しい解説を銕仙会ホームページにて順次公開しております。
ご観能前に是非ご覧下さい。
※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。
※無許可の写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
※客席内でのご飲食はご遠慮下さい。
※混雑状況や準備の都合により、開場時間が前後する場合がございます。

会　場：銕仙会能楽研修所（全自由席）
〈交通〉地下鉄 表参道駅下車
（銀座線・千代田線・半蔵門線）
A4出口より徒歩3分
〒107-0062
東京都港区南青山4-21-29
TEL03-3401-2285
※駐車場はございませんので
お車でのご来場はご遠慮下さい。



入場料：一　般―5,000円
U25（25歳以下）―2,500円
ベ ン チ―5,500円（正面最後列）
回数券　定期公演・青山能共通／5枚綴り
一般回数券―22,000円
U25（25歳以下）回数券―10,000円
※2027年度の定期公演・青山能でご利用頂けます。ご予約受付中。
詳しくは銕仙会（03-3401-2285）までお問い合わせ下さい。

お申込：カンフェティ
電話（平日10-17時）0570-030-051
WEBサイト http://www.tessen.org
※お電話からは座席指定ができません。WEBよりお申込ください。
予約受付開始：2026年11月16日（月）10時

銕仙会定期公演〈4月〉予告　会場：観世能楽堂

4月9日（金）午後6時開演

能　生田敦盛（いくたあつもり）
一ノ谷で討死した平敦盛の霊とその遺児が賀茂明神の告げにより再会を果たす。　小早川　修

狂言　犬山伏（いぬやまぶし）
獰猛な犬を祈禱で大人しくさせるという勝負をすることになった僧と山伏は…。　三宅　右矩

能　六浦（むつら）
一面の紅葉の彩りの中に一本だけ紅葉せぬその謂れを語る楓の精の憐みと矜持。　鵜澤　光

銕仙会青山能〈4月〉予告　会場：銕仙会能楽研修所

4月25日（日）午後1時30分開演

狂言　苞山伏（つとやまぶし）
他人の昼食を盗み食いした男は、それを近くで寝ている山伏のせいにするが…。　野村拳之介

能　歌占（うたうら）
頓死した三日後に総白髪となって生き返った歌占の男とその子との親子再会劇。　観世　淳夫

写真「柏崎」観世銕之丞　撮影：吉越研